

ふたい ちょうせん
未来を舞台にしたミッションに挑戦しよう！

つき 月ゲートウェイに きかん 帰還せよ！

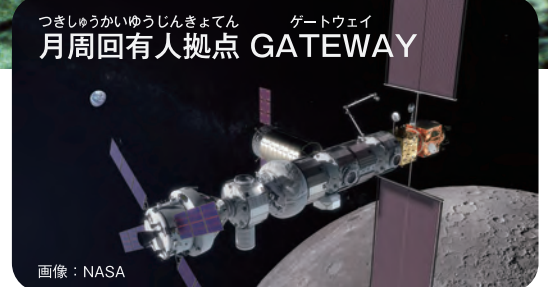
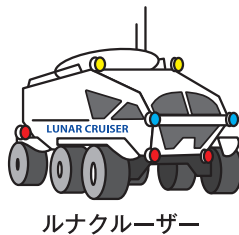
まだ誰も挑戦していないようなことに取り組むときには、その先にどんなことが待っているかわからないこともある。そんなときにも、今わかっている事実をもとに、いろいろな可能性を考え、起こりうることを想像して行動することが大切だ。宇宙飛行士も訓練のほとんどは、ミッションが予定通りいかなかった場合の対処方法について訓練していると言われていよ。

今回、みんなには、月面での活動中に起きたトラブルに対して、どのような持ち物で、帰還ロケットに行くかを考えるミッションに挑戦してほしい。与えられた条件だけでは、わからないこともあるかもしれない。そのような状況でいろいろなことを考えて、ゲートウェイへの帰還の確立が最も高い計画を立てよう！

きみたちは今、月面にいる。そしてついに、クレーターの中に月の氷を発見した！ 月の氷を採取して帰還ロケットでゲートウェイに帰還せよ。ゲートウェイは5日後に月に近づく、それまでに、ここから40km離れた場所にある帰還ロケットにたどり着かなければならない。

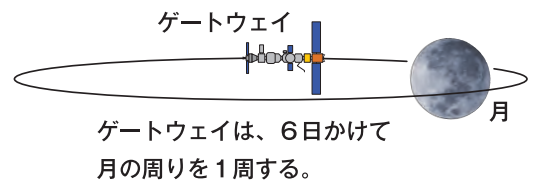
きんきゆう じ たいはつせい
緊急事態発生！

乗っていたルナクルーザーのエンジンが動かなくなった！ 修理も無理だ！



ゲートウェイ

月の周りをまわる宇宙船。月やその近くの探査の中継点として、宇宙探査の拠点になる。



きかん 帰還ロケットまで行くための条件

- ゲートウェイに帰還するのは、きみとなかま。
- 第1に、2名で帰還すること。第2に、月の氷を持ち帰ること。
- 今いる場所は、あと4日で日没して夜になる。
- 月の氷やクルーザーに積んでいたアイテムを持つことができるが、1人30kgまで。
- 徒歩で、1日10km進むことができる。
- 帰還ロケットまでは、40km離れている。
- 次のゲートウェイへの帰還ロケット打ち上げは120時間後。

ここからスタート

40km

帰還ロケット

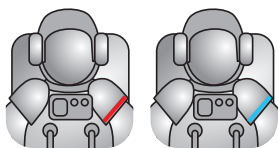
かくりつ
ゲートウェイへの帰還の確率が最も高い計画を立てよう！

うらへ 

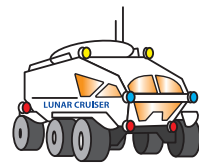


かくりつ ゲートウェイへの帰還の確率が最も高い計画を立てよう！

き げん 月ゲートウェイに帰還せよ！



ルナクルーザーの中に使えそうなアイテムが見つかった！



ルナクルーザー

月面で見つかった氷

採取した月の氷

重さ 1kg 数 10



×10

※どのようなものが自分で考えて設定してよい。

1

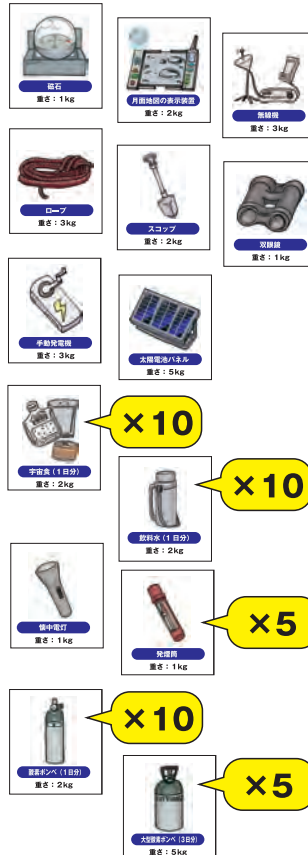
持ち物とその数を決めよう！

き かん
帰還ロケットまで行くための①～⑦の条件や、月や月面の環境を考えて、きみとなかまが無事に帰還ロケットにたどり着けるように、何をどのくらい持って出発するか、計画を立てよう！

ルナクルーザーの中で見つかったアイテムとその数

アイテム 重さ 数

磁石	1kg	1
月面地図の表示装置	2kg	1
無線機	3kg	1
ロープ	3kg	1
スコップ	2kg	1
双眼鏡	1kg	1
手動発電機	3kg	1
太陽電池パネル	5kg	1
宇宙食 (1日分)	2kg	10
飲料水 (1日分)	2kg	10
懐中電灯	1kg	1
発煙筒	1kg	5
酸素ポンベ (1日分)	2kg	10
大型酸素ポンベ (3日分)	5kg	5



※各アイテムの機能は自分で考えて設定してよい。

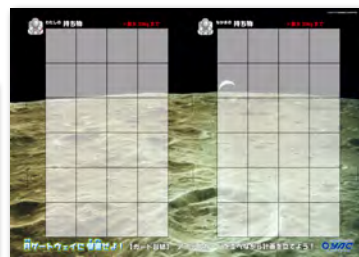
計画を立てやすいように、アイテムカードとカード台紙を用意した。台紙の枠にカードを並べながら、2人分の持ち物の計画を立てよう！

【アイテムカード】
ミシン目で切って使う。



カードイラスト：Hinata.K

【カード台紙】



決めたことを計画書に書きこもう！

「計画書」の選んだ持ち物にチェックを入れて、数を書き、計画の内容を書こう。計画や持ち物を考える上で、状況、条件、道具についてなど、わからない部分は、「きっとこうなっているから」と自分で想像して決めて、考えていよ！ この計画書には、そういった自分で決めたことについても理由と一しょに書こう！

【計画書】



宇宙開発の専門家による解説動画もあるよ！



「月ゲートウェイに帰還せよ！特設サイト」

日本宇宙少年団ウェブサイト内
<https://www.yac-j.or.jp/labo/gateway-game/>



1人が持てる重さは30kgまでだ。よく考えて選ばなければ、帰還ロケットまでたどり着けないぞ！